

## 高知県健康診査管理指導協議会 子宮がん部会

1. 日 時 平成27年1月14日（水）19時00分～20時55分
2. 場 所 高知県庁 正庁ホール
3. 出席者 委員10名中9名出席、事務局4名出席

氏 名	所 属	職 種
新 川 渕 美 香	香美市健康介護支援課	保健師
北 川 ひ と み	高知市保健所	保健師
木 下 宏 美	高知県産婦人科医会	医師
坂 本 康 紀	レディースクリニックコスモス	医師
新 高 橋 英 雄	高知県総合保健協会	臨床検査技師
新 滝 川 稚 也	国立病院機構高知病院	医師
濱 脇 弘 暉	高知県産婦人科医会	医師
前 田 長 正	高知大学医学部	医師
森 下 一	高知県医師会	医師（欠席）
山 本 研 吾	なんごく産婦人科	医師

（敬称略、五十音順）

#### 4. 議 題

- (1) ベセスダシステムによる検診実施状況について
- (2) 高知県総合保健協会実施集団検診へのLBC法導入について
- (3) 高知県子宮がん検診実施指針の改正について
- (4) 子宮がん検診の実績等について
  - ・平成25年度の子宮がん検診実績について
  - ・平成25年度健康診査事業の実施状況調査結果について
  - ・がん検診推進事業での子宮がん検診の実施状況について
  - ・平成26年度検診費用徴収額調べについて
- (5) 子宮がん検診精度管理調査結果について
- (6) その他
  - ①平成25年度がん検診推進事業によるHPV検査検証事業について
  - ②子宮がん検診の医療機関での土日個別検診について
  - ③地域がん登録の登録状況について

## 5. 協議事項

### 議題（１）ベセスダシステムによる検診実施状況について

平成２２年度から開始したベセスダシステムによる検診の結果について４年目にあたる平成２５年度の実績を確認。

ベセスダシステムになって要精検率はあがってきている。しかし、綿棒採取で判定不能がほとんどないことについての検証も必要。判定不能になった場合、受診者の不利益にならないような再検査の仕組みの検討が必要。

### 議題（２）高知県総合保健協会実施集団検診へのＬＢＣ法導入について

高知県総合保健協会から、ベセスダシステムの標本適否判定に適応した細胞標本作製法としてＬＢＣ法への切り替えを検討中であること、平成２８年度から市町村の集団検診においても導入を検討中であることの報告。導入によって市町村の契約単価は１,０００円程度上がる予定。導入後のＨＰＶ検査併用についても今後検討していく。

### 議題（３）高知県子宮がん検診実施指針の改正について

高知県子宮がん検診実施指針について、以下の点の内容の変更が承認された。

- ①指針第７（３）方法、エ 細胞採取後の標本作成法にＬＢＣ法を追加
- ②子宮がん検診受診者名簿兼検体依頼書（様式５号）について、日付→依頼日、受診番号→検査番号、細胞診所見→細胞診判定に変更
- ③子宮がん検診精密検査依頼書兼結果報告書（様式８号）の精密検査結果欄に、ＨＰＶ検査実施のチェック項目及び精密検査検査実施医師名の項目を追加
- ④高知県子宮がん検診実施指針の名称について、頸がんと体がんを明確に区別するため「高知県子宮頸がん検診実施指針」と、子宮がんの標記を全て子宮頸がんに変更  
内診の必要性については継続して協議する。

### 議題（４）子宮がん検診の実績等について

平成２５年度の子宮頸がん検診実績について、受診者数や精検者数、精検結果を報告した。

### 議題（５）子宮がん検診精度管理調査結果について

厚生労働省の研究班による検診評価の取組により、今年度、県内の市町村及び検診機関の平成２４年度の子宮がん検診について、国の示しているチェックリストに基づいた精度管理調査を実施し、その結果を報告した。

### 議題（６）その他 ①平成２５年度がん検診推進事業によるＨＰＶ検査検証事業について

平成２５年度に国の補助事業として実施された市町村検診における一部年齢へのＨＰＶ併用検診について本県の実績の報告及び平成２６・２７年度の国研究の動向について報告。

### 議題（６）その他 ②子宮がん検診の医療機関での土日個別検診について

平成２６年度の県民世論調査で、受診率を上げるには「土日検診」が有効という回答が上位にあったため、検診機関に対し、平成２７年度９～１１月に土日個別検診への協力依頼を検討中であり、事前照会の結果、１７カ所から協力可能と申出があったことを報告。

### 議題（６）その他 ③地域がん登録の登録状況について

２０１１年について集計中であることを報告